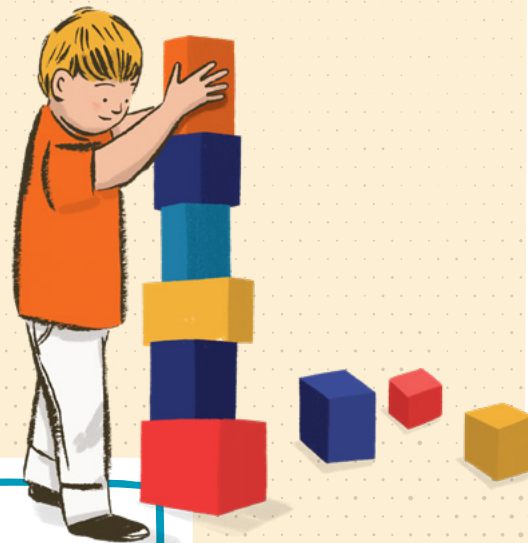


楽しい 聖文の時間

このページのアイデアは、毎週の『わたしに従ってきなさい—個人と家族用』にそった内容になっています。



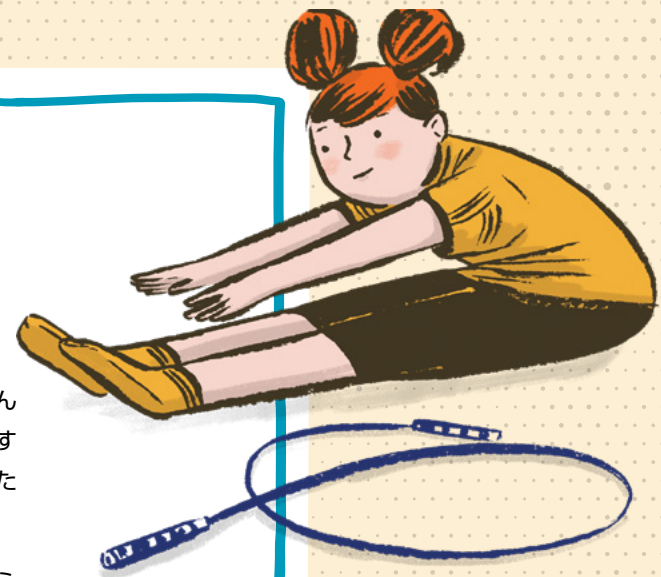
自分を大切にする!

教義と聖約 89 - 92 章

♪♪ 「この体は神の宮」(『子供の歌集』73) を歌いましょう。

天の御父は、わたしたちが自分の体を大切にすることを望んでおられます。御父は、わたしたちが健康で幸せにいらすための助けとして「知恵の言葉」をあたえてくださいました(教義と聖約 89:18 - 20 参照)。

42 ページにある聖文の物語を読み、知恵の言葉がどのように与えられたかを学んでください。次に、一緒に 24 ページの活動をしましょう。



もはんのキャンドル

教義と聖約 85 - 87 章

♪♪ 「星のように」(『子供の歌集』84) を歌いましょう。

イエスは、わたしたちはほかの人たちの「光」となるべきだと言われました(教義と聖約 86:11)。これは、わたしたちはみんなのよいもはんになるべきだという意味です。

紙にキャンドルの絵をかき、てっぺんのほのにおに色をぬりましょう。それを切りぬいて、あなたのシャツにつけるか、ひもで首からネックレスのように下げます。家族と一緒に、よいもはんになるために何ができるかを話してください。

幸せな家庭をつくる

教義と聖約 88 章

♪♪ 「愛ある家は」(『賛美歌』186 番) を歌いましょう。

天の御父はわたしたちに「神の家を建てなさい」と言っておられます(教義と聖約 88:119)。御父はわたしたちに、家庭を神殿のように神聖な、せいいいを感じられる場所にするよう望んでおられます。

4 ページの「大切なお客様」を読んでください。次に、ブロックやぼうなど、身近にあるもので家を作ってください。家にブロックなどを一つ付け加える度に、家をせいいいがよるこんでとどまってくださる場所にするためにあなたができることを言いましょう。

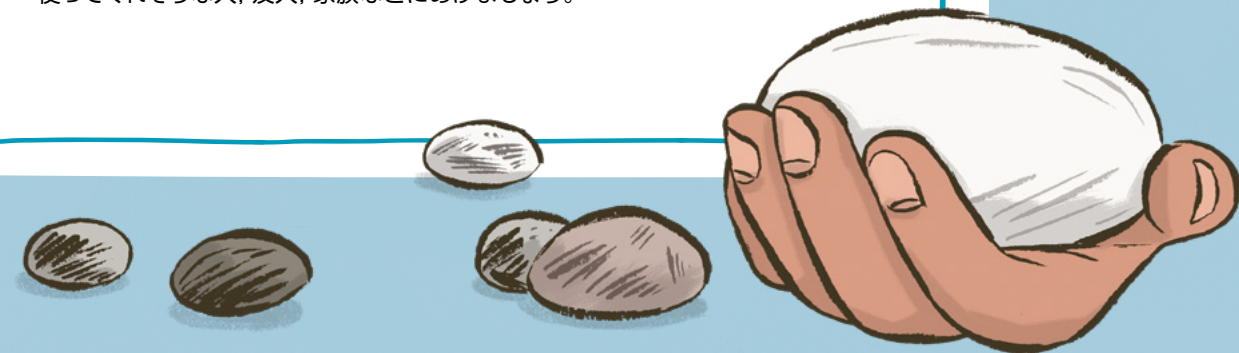
思い出すための石

教義と聖約 93 章

♪♪ 「神の子です」(『子供の歌集』2 - 3) を歌いましょう。

地上に来る前、わたしたちは天の御父と一緒に住んでいました(教義と聖約 93:23 参照)。わたしたちはみな、御父の子供です。

すべすべした石をいくつかさがしてきて、表面に絵の具やマーカーで「あなたは神の子です」と書きましょう。その石を大切なことを思い出すためのものとして使ってくれそうな人、友人、家族などにあげましょう。



イラスト/ケイティ・トックリル